

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年8月18日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	会津若松市 (072028)
地域名 (地域内農業集落名)	神指地区 (幕ノ内、深川、鍛冶屋敷、柳原、西城戸、天満、小見、如来堂、東城戸、橋本、高瀬、上神指、東神指、下神指、横沼、高久集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	561.44 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	500.81 ha
② 田の面積	428.87 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	132.57 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	40.93 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	26.37 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	152.20 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	60.73 ha

(備考)⑤について、規模縮小等の意向が示されている田においては、当面は引き受け手が確保される見込みであることから、その合計面積を記載している。

(2) 地域農業の現状及び課題

■人

○農業者の高齢化により、規模縮小・リタイアの意向が示される農地が増加してきている。
 ○横沼集落に集落営農法人が存在し、集落内の地権者が保有する農地の大部分を集積・集約化しているが、多くの集落では個人経営の担い手が農地の集積先となっており、集約化が進んでいない。
 ○畑地が多く存在する集落では複合経営が盛んに営まれているが、現状の担い手のみでは畑地の耕作及び維持管理に限界が来ていることから、新たな担い手の確保・育成について検討していく必要がある。
 ○現状の担い手の子弟の中に就農意向を持つものが複数名存在することから、将来の地区内農地の担い手として育成していく取組について検討が必要である。

■農地

○基盤整備を終えて3反以上の整形地が整備されている集落と、大部分が1反程度の狭小地の集落が混在しており、地区内で耕作条件に大きな差が生じている。
 ○特に、地区南側の南四合地区では、幕内集落以外の農地の多くが不整形地のまま残存しており、1反に満たない狭小地も多いため、現状の耕作者の多くが規模縮小・リタイアを示していて、引き受けの意向も確保されていない。
 ○狭小地や不整形地は、そのままでは今後新たな引き受けを見込むのは難しいことから、基盤整備等の条件改善に向けた取り組みを検討していく必要がある。
 ○基盤整備を実施した集落でも、住宅地付近等には狭小な畑地が残存しており、所有者自身により維持管理せざるを得ないが、高齢化により困難になってきているため、より効率的な手法について検討していく。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

○現状維持を希望する個人の農業者については、今後も地域の担い手として、水稻や野菜・果樹等の作付けを継続していく。
 ○田において規模縮小・リタイアの意向が示された際は、地権者の意向を尊重しつつ、目標地図を基に集積・集約化を踏まえながら新たな引き受け手を検討していく。
 ○畑地においては、現状、引き受け手が不足しているため、新規就農者の誘致に活用するといった取り組みを検討していく。
 ○住宅地付近で引き受け手を見込むのが困難な農地については、効率的な維持管理の手法について検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
○整形地の田については、今後も引き受け手が確保される見込みであるため、現状の担い手を中心に水稻作付け等を継続していく。 ○畑地及び樹園地に数名の認定新規就農者が参入してきており、今後も新規の参入が期待できることから、関係機関からの情報収集を継続して行っていく。 ○不整形地においては現状の担い手による維持管理に限界が来ており、新たな引き受け手を見込むのも困難であることから、基盤整備等の耕作条件改善に向けた取組の検討を行っていく。 ○住宅地付近の狭小地は、当面は所有者自身による維持管理を図りつつ、より効率的な手法について検討していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	51	%	将来の目標とする集積率
			58 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
○集積・集約化が図られている集落では、今後も同様の体制を可能な限り継続していく。 ○新たに貸借が必要な農地が発生した際は、所有者の意向を尊重しつつ、目標地図を基に集積・集約化を踏まえながら引き受け手を選定していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
○集積・集約化が図られている集落では、今後も同様の体制を可能な限り継続していく。 ○新たに貸借が必要な農地が発生した際は、所有者の意向を尊重しつつ、目標地図を基に集積・集約化を踏まえながら引き受け手を選定していく。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
○現在、農業委員会の利用権設定等促進事業による利用権設定を活用して行われている農地貸借については、契約期間満了後、農地中間管理機構を活用した貸借への移行を推進していくが、それが難しい際は農地法第3条に基づく貸借を活用していく。 ○中小規模の農業者が農業を継続していくために、農作業受委託契約の活用についても検討していく。	
(3)基盤整備事業への取組	
○町北地区・平沢集落で進められている基盤整備事業のエリアに、東城戸集落の一部農地が含まれていることから、整備実施に向けた取組を関係機関と連携しながら進めていく。 ○基盤整備未実施の狭小地及び不整形地において、新たな整備事業の要否について検討していく。 ○3反程度の区画が整備されている集落においても、今後の情勢に応じて更なる整備事業の要否を検討していく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
○地区内農業者の子弟の内、数名が就農意向を示しているため、地区内の担い手を中心に新たな地区内農地の担い手へと育成していく。 ○畑地における新たな引き受け手の確保に向けて、関係機関から神指地区で新規就農を希望する者についての情報収集を継続的に行っていく。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
○農業機械の故障等の不測の事態が生じた際は、農業支援サービス事業者等の活用について検討する。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

②有機・減農薬・減肥料

○環境への負荷が少ない農業である有機農業の取組が地区内で行われていることから、持続可能な食料システムの実現に向けて、取組を継続していく。

③スマート農業

農業従事者の減少や高齢化による担い手不足などの課題があることから、スマート農業の技術を活用し、省力化や効率的な生産を図っていく。

⑦保全・管理等

○地区内の多くの集落が多面的機能支払制度に取り組んでおり、農地の多面的な機能を維持し、集落内農地を集落で守っていく意識の醸成に効果的な取組であることから、今後も取組を継続していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙の通り		349.86 ha	- ha		349.86 ha	- ha		
計	74経営体		349.86 ha	0 ha		349.86 ha	0 ha		

5 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和16年度)						
			経営作目等	経営面積		作業受託面積		経営作目等	経営面積		作業受託面積		目標地図上の表示	備考
1	認農	経営体A1	複合経営	37.03	ha	-	ha	複合経営	37.03	ha	-	ha	A1	
2	認農	経営体A2	水稻	28.23	ha	-	ha	水稻	28.23	ha	-	ha	A2	
3	認農	経営体A3	水稻	14.68	ha	-	ha	水稻	14.68	ha	-	ha	A3	
4	認農	経営体A4	水稻	14.44	ha	-	ha	水稻	14.44	ha	-	ha	A4	
5	認農	経営体A5	水稻	13.11	ha	-	ha	水稻	13.11	ha	-	ha	A5	
6	認農	経営体A6	複合経営	11.86	ha	-	ha	複合経営	11.86	ha	-	ha	A6	
7	認農	経営体A7	水稻	11.81	ha	-	ha	水稻	11.81	ha	-	ha	A7	
8	認農	経営体A8	水稻	10.92	ha	-	ha	水稻	10.92	ha	-	ha	A8	
9	認農	経営体A9	複合経営	10.76	ha	-	ha	複合経営	10.76	ha	-	ha	A9	
10	認農	経営体A10	水稻	10.36	ha	-	ha	水稻	10.36	ha	-	ha	A10	
11	認農	経営体A11	水稻	10.28	ha	-	ha	水稻	10.28	ha	-	ha	A11	
12	認農	経営体A12	複合経営	9.24	ha	-	ha	複合経営	9.24	ha	-	ha	A12	
13	認農	経営体A13	水稻	6.71	ha	-	ha	水稻	6.71	ha	-	ha	A13	
14	認農	経営体A14	水稻	6.65	ha	-	ha	水稻	6.65	ha	-	ha	A14	
15	認農	経営体A15	水稻	6.47	ha	-	ha	水稻	6.47	ha	-	ha	A15	
16	認農	経営体A16	複合経営	6.00	ha	-	ha	複合経営	6.00	ha	-	ha	A16	
17	認農	経営体A17	複合経営	5.44	ha	-	ha	複合経営	5.44	ha	-	ha	A17	
18	認農	経営体A18	複合経営	4.94	ha	-	ha	複合経営	4.94	ha	-	ha	A18	
19	認農	経営体A19	複合経営	4.64	ha	-	ha	複合経営	4.64	ha	-	ha	A19	
20	認農	経営体A20	複合経営	4.62	ha	-	ha	複合経営	4.62	ha	-	ha	A20	
21	認農	経営体A21	複合経営	4.45	ha	-	ha	複合経営	4.45	ha	-	ha	A21	
22	認農	経営体A22	水稻	4.07	ha	-	ha	水稻	4.07	ha	-	ha	A22	
23	認農	経営体A23	複合経営	4.02	ha	-	ha	複合経営	4.02	ha	-	ha	A23	
24	認農	経営体A24	水稻	3.92	ha	-	ha	水稻	3.92	ha	-	ha	A24	
25	認農	経営体A25	水稻	3.91	ha	-	ha	水稻	3.91	ha	-	ha	A25	
26	認農	経営体A26	複合経営	3.62	ha	-	ha	複合経営	3.62	ha	-	ha	A26	
27	認農	経営体A27	複合経営	3.55	ha	-	ha	複合経営	3.55	ha	-	ha	A27	
28	認農	経営体A28	複合経営	3.53	ha	-	ha	複合経営	3.53	ha	-	ha	A28	
29	認農	経営体A29	複合経営	3.33	ha	-	ha	複合経営	3.33	ha	-	ha	A29	
30	認農	経営体A30	水稻	3.19	ha	-	ha	水稻	3.19	ha	-	ha	A30	
31	認農	経営体A31	複合経営	3.16	ha	-	ha	複合経営	3.16	ha	-	ha	A31	
32	認農	経営体A32	複合経営	2.66	ha	-	ha	複合経営	2.66	ha	-	ha	A32	
33	認農	経営体A33	複合経営	2.60	ha	-	ha	複合経営	2.60	ha	-	ha	A33	
34	認農	経営体A34	複合経営	2.28	ha	-	ha	複合経営	2.28	ha	-	ha	A34	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和16年度)						
			経営作目等	経営面積		作業受託面積		経営作目等	経営面積		作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
35	認農	経営体A35	複合経営	1.89	ha	-	ha	複合経営	1.89	ha	-	ha	A35	
36	認就	経営体A36	複合経営	1.28	ha	-	ha	複合経営	1.28	ha	-	ha	A36	
37	認農	経営体A37	水稻	1.15	ha	-	ha	水稻	1.15	ha	-	ha	A37	
38	認農	経営体A38	水稻	1.15	ha	-	ha	水稻	1.15	ha	-	ha	A38	
39	認農	経営体A39	野菜	1.08	ha	-	ha	野菜	1.08	ha	-	ha	A39	
40	認農	経営体A40	水稻	1.00	ha	-	ha	水稻	1.00	ha	-	ha	A40	
41	認農	経営体A41	水稻	0.79	ha	-	ha	水稻	0.79	ha	-	ha	A41	
42	認農	経営体A42	水稻	0.67	ha	-	ha	水稻	0.67	ha	-	ha	A42	
43	認農	経営体A43	複合経営	0.59	ha	-	ha	複合経営	0.59	ha	-	ha	A43	
44	認農	経営体A44	水稻	0.54	ha	-	ha	水稻	0.54	ha	-	ha	A44	
45	認農	経営体A45	水稻	0.39	ha	-	ha	水稻	0.39	ha	-	ha	A45	
46	認農	経営体A46	水稻	0.38	ha	-	ha	水稻	0.38	ha	-	ha	A46	
47	認農	経営体A47	水稻	0.37	ha	-	ha	水稻	0.37	ha	-	ha	A47	
48	認農	経営体A48	水稻	0.36	ha	-	ha	水稻	0.36	ha	-	ha	A48	
49	認就	経営体A49	野菜	0.31	ha	-	ha	野菜	0.31	ha	-	ha	A49	
50	認就	経営体A50	野菜	0.28	ha	-	ha	野菜	0.28	ha	-	ha	A50	
51	認農	経営体A51	水稻	0.27	ha	-	ha	水稻	0.27	ha	-	ha	A51	
52	認農	経営体A52	野菜	0.26	ha	-	ha	野菜	0.26	ha	-	ha	A52	
53	認農	経営体A53	野菜	0.05	ha	-	ha	野菜	0.05	ha	-	ha	A53	
54	認農	経営体A54	水稻	0.02	ha	-	ha	水稻	0.02	ha	-	ha	A54	
55	利用者	経営体B1	複合経営	5.99	ha	-	ha	複合経営	5.99	ha	-	ha	B	
56	利用者	経営体B2	複合経営	4.66	ha	-	ha	複合経営	4.66	ha	-	ha	B	
57	利用者	経営体B3	複合経営	4.55	ha	-	ha	複合経営	4.55	ha	-	ha	B	
58	利用者	経営体B4	複合経営	3.88	ha	-	ha	複合経営	3.88	ha	-	ha	B	
59	利用者	経営体B5	水稻	3.34	ha	-	ha	水稻	3.34	ha	-	ha	B	
60	利用者	経営体B6	複合経営	3.15	ha	-	ha	複合経営	3.15	ha	-	ha	B	
61	利用者	経営体B7	複合経営	3.13	ha	-	ha	複合経営	3.13	ha	-	ha	B	
62	利用者	経営体B8	複合経営	3.02	ha	-	ha	複合経営	3.02	ha	-	ha	B	
63	利用者	経営体B9	水稻	2.97	ha	-	ha	水稻	2.97	ha	-	ha	B	
64	利用者	経営体B10	水稻	2.89	ha	-	ha	水稻	2.89	ha	-	ha	B	
65	利用者	経営体B11	複合経営	2.85	ha	-	ha	複合経営	2.85	ha	-	ha	B	
66	利用者	経営体B12	水稻	2.79	ha	-	ha	水稻	2.79	ha	-	ha	B	
67	利用者	経営体B13	複合経営	2.70	ha	-	ha	複合経営	2.70	ha	-	ha	B	
68	利用者	経営体B14	複合経営	2.69	ha	-	ha	複合経営	2.69	ha	-	ha	B	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和16年度)					
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図上 の表示	備考
69	利用者	経営体B15	水稻	2.68 ha	-	ha	水稻	2.68 ha	-	ha	B	
70	利用者	経営体B16	複合経営	2.35 ha	-	ha	複合経営	2.35 ha	-	ha	B	
71	利用者	経営体B17	水稻	2.18 ha	-	ha	水稻	2.18 ha	-	ha	B	
72	利用者	経営体B18	複合経営	2.08 ha	-	ha	複合経営	2.08 ha	-	ha	B	
73	利用者	経営体B19	水稻	2.01 ha	-	ha	水稻	2.01 ha	-	ha	B	
74	利用者	経営体B20	複合経営	0.64 ha	-	ha	複合経営	0.64 ha	-	ha	B	